

生活環境

◆生活道路の整備

緊急性および投資効果等を勘案しながら、市道3級8014号線綱島地先をはじめ、7路線の道路改良事業を実施します。

◆道路および橋梁の維持管理

道路については、新たに修繕計画を策定し、5路線の舗装補修を、橋梁については、5橋の補修および62橋の点検を実施します。

◆水害対策

早野排水機場ならびに東郷地先水門の整備を実施しており、早期完成に向け引き続き取り組み、今年度から長清水水門の整備に着手します。

県が実施する水害対策については、二級河川一宮川の浸水対策として、第二調節池の増設に向け、護岸工事や付け替え水路工事を実施し、用地取得を進めていますので、引き続き早期整備が図られるよう事業に協力します。

◆公園の整備

茂原公園再生事業として、引き続きさくらの健全度調査および外科治療を実施し、さくらの再生や四季折々の自然による新たな魅力を創出し、多くの市民利用につながる公園づくりを推進します。

◆住宅環境の整備促進

移住の促進のため「総合戦略」に掲げた、三世代同居等支援事業により、住宅取得等の費用を助

成すると同時に、住宅金融支援機構と相互協力の協定を締結し、子育て支援型として、金利の優遇を受けられます。

◆防災体制の充実

災害発生時における市民への迅速かつ的確な情報伝達を図るため、現在の防災行政無線のデジタル化への更新および難聴地区の解消に向けた、新規子局の設置を引き続き実施します。

また、防災意識と発災時における地域住民の対応力の向上を目的とした、住民参加型の地域防災訓練を、平成30年度は、豊岡地区において実施します。

◆防犯体制の充実

効果的な防犯活動を推進するため、4月から茂原ショッピングプラザ アスモに「防犯ボックス」を設置します。警察官OBを任用し、茂原市防犯組合等との合同パトロールや、防犯指導員に対する指導助言、児童の帰宅時間帯における見回り活動等を行い、安全で安心なまちづくりに取り組みます。

◆消費生活の向上

地域や関係者の皆様と連携を深めることにより、市民を消費者被害から守る、見守りネットワークの構築を検討し、引き続き相談体制の充実・強化に努め、消費者行政に全力で取り組みます。

